

# 第1回「国有財産の有効活用に関する 地方有識者会議」を開催

国有財産の売却・有効活

国有財産の売却・有効活用について、沖縄総合事務局長主催の第1回「国有財産  
合事務局特別会議」において開催しました。

## 地方有識者会議の趣旨

国有財産の一層の有効活用を図るために、現在「国有財産の有効活用に関する検討・フォローアップ有識者会

議（財務大臣主催）」や「財政制度等審議会（財務大臣の諮問機関）」において検討が進められていくところです。これらの検討に地方の実情等を反映させる観点から、各財務局と沖縄総合事務局において、国家公務員宿舎の移転・再配置及び庁舎等の使用調整について民間有識者の知見を活用するため、地方有識者会議を設けることとなりました。

挨拶を行いました。

その後、玉那霸座長より「先般の国有財産法の改正等で、画期的な手法による国有財産の処分が可能となり

「でも踏まえる必要があるのではないか」などの意見が出され、非常に有意義な会議となりました。

今後のスケジュール等

お聞きして、有意義に運営していくたいとの挨拶があり、続けて、酒井財務部長より「これまでの経緯・趣旨や宿舎の移転・再配置の考え方等について」の説明を行いました。

説明において、沖縄における「宿舎の移転・再配置計画」は、那覇市にて、那覇防衛施設局の嘉手納町への移転、モノレールの延長といった今後の諸動向を見ながら策定するとの考え方

る検討・フォーラムアップ有識者会議」において報告されました。  
今後についても、必要に応じて地方有識者会議を開催し、有意義な意見をお聞きして、今後の計画策定に活用させていただくこととしております。

## 会議の模様

第1回地方有識者会議では、まず、主催者の福井沖縄総合事務局長より、国有財産の売却・有効利用の具体的な方策については、東京以外の地方においても、専門的、実務的な検討が必要な場合には、有識者会議を開催し、ご検討いただくことが重要であり、幅広いご検討をお願いしたい旨の開会の

これに対し、主な意見としては、「自治体に於て、公務員宿舎の移転が税率や街づくりなどに影響するので、移転・再配置計画を検討するにあたっては、地域の実情も考慮すべきである、「宿舎の移転・再配置計画に關係する今後の動向として、国の行政機関の独立行政法人化及び民営化への動きなど

沖縄総合事務局財務部のホームページにて会議の議事要旨、配布資料等の公開についてあります。

<http://ogb.go.jp/okizaimu/kokyuu/welcome.htm>



## 会議メンバー

| 氏名  |        | 所属              |
|-----|--------|-----------------|
| 玉那霸 | 兼雄(座長) | (社)日本不動産鑑定協会理事  |
| 上間  | 豊春     | 那霸市都市計画部長       |
| 臼井  | 栄      | 沖縄県土木建築部建築都市統括監 |
| 小野  | 啓子     | 沖縄大学法経学部助教授     |
| 金城  | 榮秀     | 沖縄県土地家屋調査士会会长   |
| 高嶺  | 晃      | 北中城村参与          |
| 松川  | 洋明     | 浦添市都市計画部長       |

( 敬称略、座長を除き50音順 )